

INTER BEE DX × IP PAVILION

企業間の垣根を超えた「連携」で MoIP (Media over IP) と
ソフトウェア化による「コンテンツ制作のDX」を提案

「IP」を基盤に、注目の「ソフトウェア化」を取り入れ、
「リモプロ」「クラウド化」「自動化」「セキュリティ」に対応する
未来に繋がる次世代のコンテンツ制作の効率化を目指す
「INTER BEE DX × IP PAVILION」に当社も出展いたします。

展示概要

名称	INTER BEE DX × IP PAVILION
会期	11月19 [水] — 11月21日 [金]
会場	幕張メッセ 【HALL 3 IP PAVILION エリア内にて当社ブース出展】
入場	無料 (登録制)

※出展内容については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

お問合せ先

各営業担当 または
右記 までお願いいたします。

✉ info_mk@restargp.com

株式会社レスター システムソリューション事業

ソリューション事業部 TEL 03-5715-2490

<https://www.restarcc.com>



Inter BEE 2025 出展のご案内

11.19 [水] — 11.21 [金]

19日・20日：10:00～17:30 | 21日：10:00～17:00

幕張メッセ HALL 7 NO.7213

お客様各位

謹啓 秋麗の候 ますますご発展のことと 心よりお慶び申し上げます

さて 来たる11月19日(水)-21日(金)に開催される「Inter BEE 2025」に出展いたします

今年は「Restar Synergy for Visual & Audio Creation ～商材×技術×ネットワークの力で、オールインワンの制作環境を実現～」をテーマに
コンテンツ制作における End to Endのトータルソリューションを実現するソリューションや プレゼンステージ・特別セミナーも開催します
時節柄ご多用中とは存じますが 何卒ご来賓賜りたく謹んでご案内申し上げます

謹言

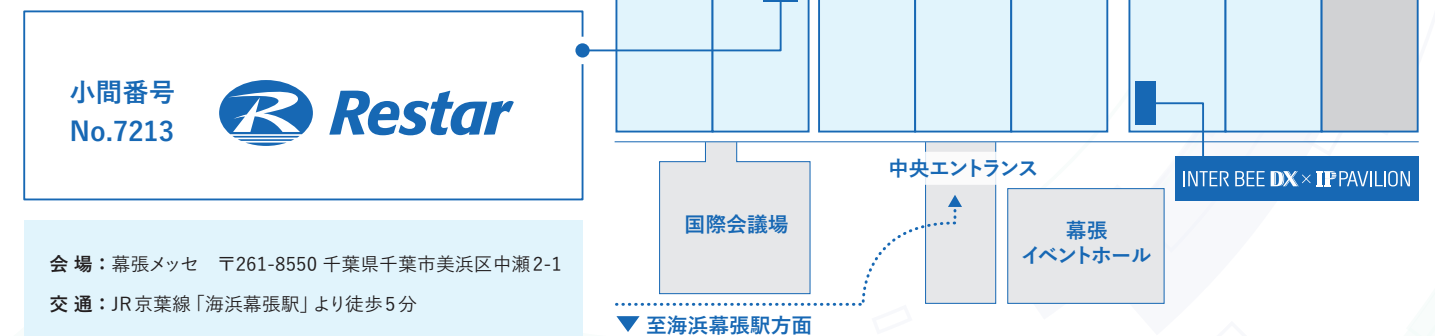
レスターブース概要



コンテンツ制作環境づくりにおける全ての作業フロー課題を
レスターの商材×技術×ネットワークの力で解決します！

詳細は
中面へ

会場 MAP



実施セミナーの詳細はこちらから



ご来場の事前登録はこちらから



Restar Synergy for Visual & Audio Creation

～商材×技術×ネットワークの力で、オールインワンの制作環境を実現～



1. IPを活用した素材伝送システム

IP公衆網回線でも高画質で低遅延な映像伝送を可能とするSRTと、無線伝送（SST：ボンディングプロトコル）をサポートするコーデックシステムをご紹介します。伝送された映像ソースは、スタジオ設置の受信サーバーからSDI出力も可能であり、クラウドスイッチャーを経由させオールクラウドのリモートプロダクションを完成させることも可能です。現場からIPを使った伝送システムをご提案させていただきます。

伝 送

●Haivision

●Elecard

●Grabyo

HAIVISION



2. バックアップクラウドサービス

映像編集に最適なQNAP All Flash NASを活用し、インターネットを経由することなく、NTTのNGN（IPv6）網を経由しデータバックアップが安全にできるクラウドサービスをご紹介します。

アーカイブ/バックアップ

●QNAP QuTS Cloud on InfiniCloud By PALTEK

収録（参考展示）

●QNAP QVR Pro

QNAP®

3. RIEDEL ライブ制作ソリューション

「RiView」は、SimplyliveファミリーでVARに特化したアプリケーション。直感的なレイアウトとタッチパネルディスプレイにてピンチ操作が可能です。「MediorNet」は、映像・音声の信号処理とルーティング機能を強力に統合し、あらゆる制作現場にスケラブルで効率的なシグナルワークフローを提供します。

ライブ制作

●RiView

伝 送

●MediorNet



4. M&E 向け SaaS ソリューション「GV AMPP」

GV AMPP とは、グラスバレー社が提供するライブ制作・アセット管理・簡易編集・プレイアウト等を各々アプリケーション化したM&E向けSaaSソリューションです。各アプリケーションごとに従量課金もしくはサブスクリプションでの利用形態をご用意。オンプレミス、クラウド、ハイブリットでの運用が可能になります。

ライブ制作

●ワンマンオペレーション制作プラットフォーム「Sports Producer X」「Event Producer X」

●リプレイ・ソリューション「LiveTouch X」

編集/アセット管理

●アセットマネジメント・簡易編集 アプリケーション「Framelight X」

AMPP
SaaS Platform

5. バーチャルスタジオ

Unreal Engineをベースに開発をした安価なバーチャルプロダクション。グリーンバックを利用したクロマキー合成が可能です。タッチパネルによる外部制御にて、カメラ・入力ソースの切替、CGエフェクトのオン・オフ、仮想カメラで複数配置によるスイッチングも簡単操作で可能なシステムとなります。今年度のInterBEEでは上記に加え、原点調整に対応したモデルを発表します。これによりCGと実写が完全連動し、より現実世界に近い形での合成が可能となります。

スタジオ

●Tap Rite XR



6. アーカイブ コンテンツ管理システム

映像やドキュメントを一元管理。必要な機能を厳選し、検索・コメント・共有をシンプルで使いやすいUIで提供。AI音声解析エンジンと連携したAI文字起こし機能で、効率的なコンテンツ利活用を実現するレスター開発のコンテンツ管理システム「DaAlps Street」をご紹介します。

アーカイブ

●DaAlps Street（オリジナルソリューション）

DaAlps
Street

さらに高品質、さらにリアルタイムな映像制作をワンストップで。

ますます進化した最新の映像・音響の制作環境をご体験ください。

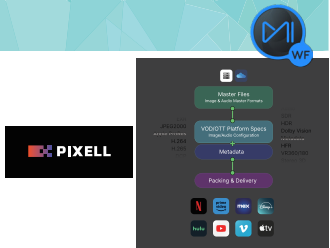
7. ワークフロー自動化ソリューション

Mistika Workflowsはトランスコード、メタデータ処理、VOD納品、QCなどをノーコードで自動化できるポストプロダクション/放送局向け自動化ツールです。InterBEEではQCツールとの連携フローや「PIXELL AI」のAI超解像アップスケーリング技術との連携などさまざまな自動化フローの展示/事例紹介を行います。

編集/アーカイブ

●Mistika Workflows 最新バージョン11

●PIXELL AI（AIディープラーニングベースの映像高画質化エンジン）



8. オンラインフィニッシングシステム

オンラインフィニッシングシステムとして最高品位のMistika Ultima / Boutiqueは、コンフォーム・VFX合成・カラーグレーディング・HDR・S3D・HFR・VRなど制作に求められる様々な要素を直感的なインターフェイスでサポートし、HD/4K/8Kなど多様な作品制作において国内外で活躍しています。効率的なカラーグレーディングのためのギャラリー機能など最新のMisitka11をご紹介します。

編 集

●Mistika Ultima / Boutique 最新バージョン11



9. カラーグレーディングシステム

世界で最もパワフルなカラーグレーディングシステムであるBaselightの最新バージョン7をご紹介します。今年リリースされたmacOSプラットフォーム上で動作するBaselightのパワフルさをご体感ください。また、IBC2025で披露されたNARAの最新バージョン2をご紹介します。NARAは、世界中のどこからでもローカルサーバーに保管されたメディアにセキュアに接続、RAWなどの幅広い素材を正確な色でリアルタイムブラウズでき、クライアントと即座にレビューセッションを行えます。

編 集

●Baselight 最新バージョン7

編集/アセット管理

●NARA 最新バージョン2



10. 映像配信ソリューション

ATEMEのTITAN LIVEとTITAN EDGEを活用した配信デモをご体験ください。業界最高水準のHEVC/AV1コーデック技術により帯域削減をしつつ4K高画質を維持し、世界中の視聴者に安定した配信を提供します。エッジキャッシング最適化により配信コストを大幅削減し、ABR技術で各デバイスに最適な画質を自動調整します。

配 信

●ATEME「TITAN EDGE」「TITAN LIVE」

ATEME
Captive your audience

11. Pro Tools新バージョンとNativeシステム提案

IBC2025で発表された最新機能を体感して頂きたい、毎年恒例となっているイマージブオーディオ体感コーナーのスピーカーレイアウトをDolby AtmosとSony 360 Reality Audio双方に対応。瞬時にフォーマットを変換したり、新たに内包された360RAを実際に体感して頂けます。またHDXカード同等のNative環境を構築可能なNTP/DAD社のThunderbolt接続IOを実際にご視聴頂くコーナーもご用意！コストメリットを出しつつ、ハイクオリティな編集環境をご紹介します。

オーディオ

●Pro Tools最新バージョンAvid S1

●Pro Tools Dock Control Surface NTP

●DAD CORE256, AX-Center 等

●OnkioHaus共同開発プラグイン

●自社輸入プラグイン各種

●Onkio Acoustics 次期バージョン（β版）

●The Cago Cult Matchbox 2 他



12. 映像編集ワークフロー

制作から配信まで一貫したワークフローソリューションとして業界をリードするAvid製品の最新バージョンを展示いたします。Media Composerに組み込まれたAI文字起こし機能やIBCにて発表されたMedia Composer Panel SDKによるサードパーティAIソフトウェアの組み込み、MediaCentralによる制作から配信までの統合ワークフロー管理による制作効率の大幅な向上を実現するワークフローを紹介します。

編集/アセット管理

●Media Composer最新バージョン

●MediaCentral最新バージョン